

出前講座 お礼のお手紙①

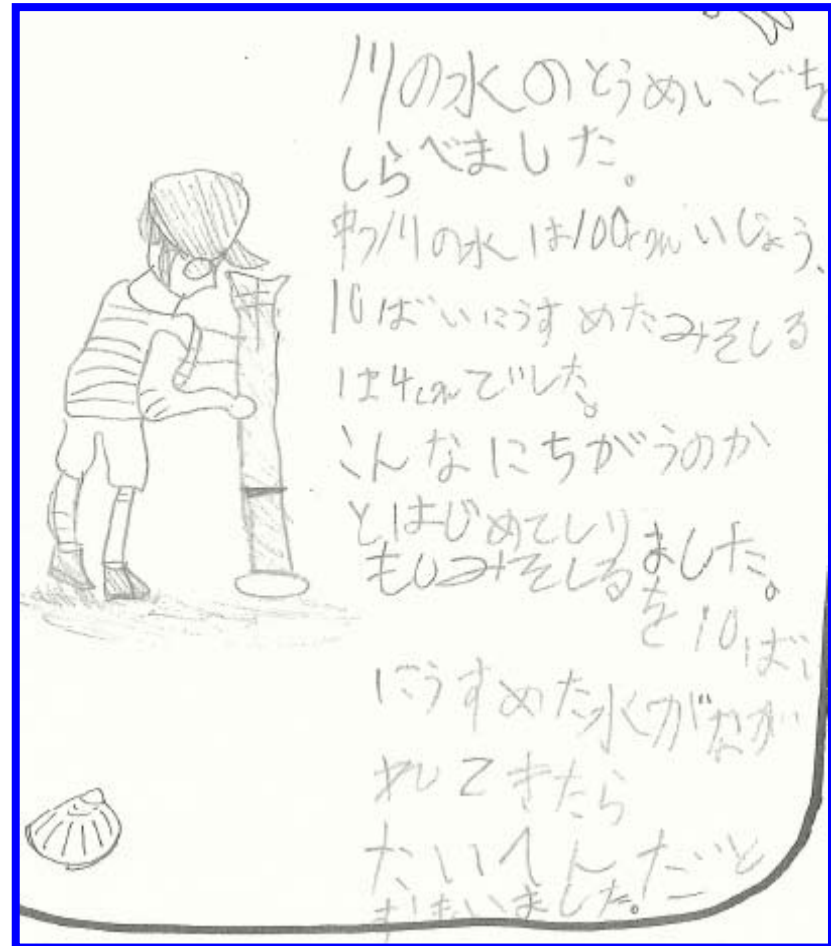
生まれ初めて川の虫探しをしました。
虫の名前もわかりませんでした。みんなと
楽しく調査することによって川の虫もたいへん
かわいらしく感じられました。

私は中津川の上流の方に住んでいます。
川に入ると感じるのは、「意外と水くさい!!」
という事です。(サケが逆上しておとくまりになった後は
とても臭いです。)

どのような生物を中心に川を守っていくか。
その為にはどのような取り組み、意識がけを
して実践していくかが大切だと感じました。


* 水に関する知識が増えました。

* 川に入ったり、川の虫を捕まえるのが始めてだったので、
楽しかったです。



出前講座 お礼のお手紙②



梅雨が長びいて、予定が延期され、国交省の皆様には、^{河川課}
 いろいろご迷惑をかけました。

おかげさまで、参加者は、半分になりましたが、みんなで無事に
 楽しく活動でき感謝しております。

川に入って遊んだり、生き物をさかしたりということは、普段は
 なかなか経験できないことなので、子どもたちの心には、深く残った
 ことと思います。


身近な、中津川ですか、実際に透明度を調べたり、生き物を
 調べることで、川のきれいさを知ることでできました。思っていたより、
 ずっと、きれいだったこともわかりました。

浄水場などでの下水処理で、私たちの生活廃水も浄化されて
 いること、河を管理し、守る、河川関係のお仕事をなさっている方々
 ことなど、普段は考えないようなことを知ることができました。

私たち生活クラブも、日頃、川の水を汚さない自然に負担をかける
 よう、石けんを使っていきましよう活動していますか。今回の調査で
 いっそう、この川を大切にしていきたいという気持ちが高まりました。

これから、私たちにできることを、今回、うかかったお話を、経験
 したことを心にとめて、考え、生活に生かしていきたいです。

また、来年、川に入って生き物さかしをしたいという声が上がったら、
 またお願いできたらと思うのですが..


 その時は、どうぞよろしくお願い致します。

本当に、ありがとうございました。


日程が延期のため、参加者が減りました。^と残念でしたが、少人数ならではの雰囲気があって良かったです。調査そのものが(初めてです)とても楽しく、川に入ったのは何年振りだったのか...懐しさを感じました。

中津川はきれいな水質だろうと予想していたので、その点では安心しました。プラナリアを川で発見したことは驚きです。探せばいるのに、普段の生活では考えたいことですね。とてもよい体験になりました。

特に、みそ汁の実験が一番良かったです。川を汚す日常生活の一原因と分かると、皆も鬼強になりました。生ごみクラブでは、合成洗剤も川を汚す一原因と考え、石けんを使おうと呼びかけていますが、なかなか進みません。用意した実験はうまく行かず、発表できませんでしたが、「川をいつまでもきれいに、上流に住む人は下流の人のことを考え、水を使う」という細谷さんのお話を伝えたいと思います。当日は、多くの方のサポートに感謝しています。安心して調査に参加できました。

 本来、どうもありがとうございました。来春、お願するかと知りません。

出前講座 お礼のお手紙③

3歳の息子と一緒に楽しく参加しました。

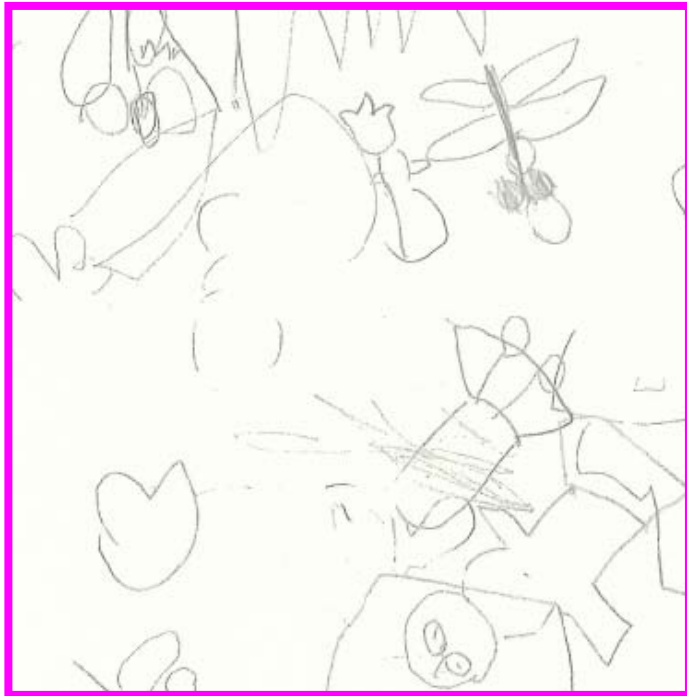
私自身、虫があまりといてないので、川の中の虫をまじまじ見たのは何十年ぶり...という異念でしたが、他の方がつかまえてくださる虫を見ては楽しく見ました。息子も楽しかったようで、夕食時に父親に「1日2日と100本も使ったので、100本の虫を捕まえて出して詳しく話してあげて(た) 話にみそ汁の不透明は100本(100本)」と。

中津川はきれいな水だと思ってきましたが、守ってあげれば、このきれいな状態は続く(川がきれいだと感じ、台所の排水、米のとぎ汁、水の使い方、再利用等、以節減の気をつけるように呼びました。お礼のメールを送りました。

講師の方には、やはり息子に手紙を送らせてあげ、感謝しています。

このように催し(お小遣い)を貸し出して、中津川が変わっていくのが、大切な役割だと思っています。また、いろいろな企画を準備(お礼)しています。どうもありがとうございました。

出前講座 お礼の お手紙④



水生生物の絵を描いて下さいました。

普段、川に入って遊ぶことはあっても、そこに住む生物、特に小さな虫たちを観察する事は今までなかったので、新鮮でとても楽しかったです。

水の透明度、pHなど調べる時、中津川は「美しい川」に分類されるようで、ホッ。でも川にはプラスチック、ビニールなどゴミのかけも時々あり... 水質ももっと詳しく調べる必要がある? と思ったり。

たくさん来た時や川の流しが水を浄化してくれているようで、汚方のはいつも人間で、文句も言わが浄化している虫たち川の流し、自然の営みに大いなる力と愛を感じたいですね。

いくつ便利になって、自然と切り離された生活をしていても、私達も自然の一部。子供達が生まる未来の地球を、良い状態を手渡していくために、日々循環型の生活をしていく事が大切だなと思ったり。

私達は1人毎日2Lのペットボトルで110本もの水を使っているんですね! トイレや洗濯など、目に見えない消費があるのだな... と思ったり。まずは家族で節水を心がけます。

それから石けん。pHを調べると半日を経過した石けん水は川の水とほぼ同じpHでしたが合成洗剤は同じ半日経過地酸性の水でした。見た目は、石けん水の方が白くにごっていて合成洗剤水の方は美しい透明な水なのに...

洗浄力も、石けんの方が高く、合成洗剤にある毒性添加物の経皮吸収の心配もない、良いとすべの石けん。これからも使い続けたいし、小工屋さん様も切お母さん達にも広めていけたらと思ったり。小工屋さんからしかできませんが、「ゆりかごを動かす、世界を動かそう」という言葉を思いだして、家庭を動かす、母がでることを

今回は日にちが延期になって、参加者は当初よりも少なくなったという話を聞いて、参加できなかった方が沢山いて残念だなぁと思ったり。お天気の事なので仕方ないのですが。

親子で自然に遊ぶ機会、学ばせる機会、素直な機会だったので、また来年も企画を企画したいなと思ったり。(今回は参加者と国士原産省のスタッフの方が同じくらい人数でした)



4才の娘も、万全に虫の説明をしたりまた川へ行きたい、と話していました。私自身は虫が超好き! ですが娘は虫や生物に関心がある子に育ちました...

家庭だけでは足りない専門的な調査、実験もために存りました。

万全に下った全ての皆様、有り難うございました。

